

ひと部屋にふたりの修子菊の酒
 露天湯にさざなみ立ちて後の月
 月見舟うしろに人の息聞こゆ
 もみがらの中のリんごや夢うつつ
 白芙蓉さざなみ颯と広がれり
 やはらかきものを羽織りて雁の頃
 茶の花や本家分家と隣りあひ
 十和田湖の荒波暗し雪まみれ
 千年の大楠神迎への風
 今日の子規忌ですねと句会始まりぬ
 方丈の奥まで日差し石露の花
 直線とは違ふ水平線温し
 わたつみや秋の入日の帯太く
 遠山も里山も澄み蕎麦の花
 流木の強き湾曲石露の花

今川	小林	安田	山口	檜村	福澤	蒲生	安藤	島村	平間	斧田	馳	岡本	佐藤	中原
孝子	和子	青葉	はる江	宏子	凉子	友紀子	沙都子	喜美子	裕子	綾子	修子	優子	千珠	修子

身の細る風が音立て冬が来る

影を正して立冬の杉木立

こといそぐなかれと秋の水流れ

かりがねや墓にもありぬ両隣

一斉に立つピラミッド運動会

仕込みたる八石二斗の新酒樽

家中の寿司の香りも秋祭

ビードロの椅子のつやめき秋のぼら

秋澄むや母の育ちし瀬戸の島

椋の群れ樹下を汚して大移動

なにがなし火の匂ふなり秋の風

釣瓶落し行き交ふ顔の浮き上がり

石仏も岩も苔むし露けかり

秋の海見て来しといふ深眠り

稲雀群れて一羽の遅れ発ち

梶村 美佐子

小林 悦子

千綿 史

中井 和子

中南 奈奈

三浦 香都子

川野 艶子

山中 明子

藤谷 光信

福井 史郎

佐藤 洋子

今瀬 英一朗

大森 静江

栗原 梅子

金田 博子